



平成 25 年 5 月 13 日

各 位

会社名 東洋鋼鉄株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田中 厚夫  
(コード番号 5453 東証一部・大証一部)  
問合せ先 取締役常務執行役員 宮地 正文  
(TEL 03-5211-6200)

## グループ中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは経営理念、行動指針、ビジョンの実現を通して、有益な存在であり続けることをめざしています。2013年度から2015年度まで(平成26年3月期から平成28年3月期まで)の3ヶ年のグループ中期経営計画「TK WORKS Beginning」を策定いたしましたので、その概要を次のとおりお知らせします。

### (1) 中期経営計画の基本方針

- ① 既存事業の再構築と収益性改善により経営基盤を強化し、グローバル市場への積極的参入と新規事業の創出という2つの成長戦略を展開します。
- ② 東洋製罐グループ企業として、当社独自の技術をグループ企業の顧客へ展開するなど更に連携を深め、新たなマーケットの創造を図ります。
- ③ リスクマネジメントを徹底し、グローバル社会の変化に追従できる企業体を目指します。
- ④ グローバル社会で活躍できる人材を体系的に育成します。

### (2) 事業戦略

既存事業の基盤強化及び成長拡大戦略として、次の事業戦略を掲げ具現化します。

#### ① 鋼板関連事業

- ・マーケティング活動を強化し、当社の圧延、表面処理、ラミネート技術を活かせる潜在ニーズを掘り起こし、新用途開発を積極的に行います。
- ・成長市場への進出を図り中長期的な収益基盤を確立するため、トルコ共和国における冷延、表面処理の製造拠点設立などの具体的検討を行っています。
- ・東洋製罐グループ各社との連携を深め、固有技術の集積化を図り、新規製品を具現化します。
- ・生産プロセスの改革により更なる生産性の向上を図ります。

#### ② 機能材料関連事業

- ・顧客との戦略的アライアンスを確立させ、安定的な販売数量を確保します。
- ・成長が見込める大容量HDD用磁気ディスク基板の品質・技術基盤を強化し、シェア拡大を図ります。
- ・フラットパネルディスプレイ向けの光学用フィルムの更なる品質、生産性向上により、事業規模及び領域拡大を図ります。

#### ③ その他事業

- ・機械事業にて、海外製造拠点を活用したコストダウン及び新興国への販売拡大を図ります。

(3) 3ヶ年損益目標 (連結)

① 計画

(単位：億円)

	実績	計画		
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
売上高	1,091	1,195	1,224	1,230
営業利益	29	50	60	70
経常利益	32	51	60	70
当期純利益	19	36	38	44
売上高営業利益率	3%	4%	5%	6%

② セグメント別数値目標 (連結)

(単位：億円)

	2015年度目標		
	売上高	営業利益	売上高 営業利益率
鋼板関連事業	800	20	3%
機能材料関連事業	342	40	12%
その他事業	88	10	11%
合計	1,230	70	6%

当社は新中期経営計画スタートと来年創立 80 周年を迎えるにあたりブランドシンボルを一新しブランドステートメント(スローガン)を設定いたしました。これにより当社グループの新たな姿勢を社会やお客様へ示してまいります。

ブランドシンボル

ブランドステートメント(スローガン)

**TKWORKS**

**Beyond Steel**

以上

本資料に含まれる将来の計画に関する記載は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び仮定に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により計画と異なる場合があります。